

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2019年3月28日（木）

NO. 947号

本号3頁

都内でも「土砂投入をとめよう」と、 沖縄と連帯した集会開催！

辺野古で新しい区画への土砂投入を強行した25日、県民投票で示された民意に従い新基地建設を断念し、土砂投入を中止するよう求める集会が、日本教育会館で開催されました。主催は、総がかり行動実行委員会と「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会。

主催者あいさつした「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会の野平晋作さんは、土砂投入を続ける安倍政権を批判し、「安倍政権の県民投票で示された民意を無視した暴挙は許されぬ。問われているのは民主主義です。この集会を契機に辺野古新基地建設反対の民意を全国で多数派にしていこう」と呼びかけました。

集会に駆けつけた日本共産党の赤嶺政賢衆院議員、沖縄の風の糸数恵子参院議員、立憲民主党の阿部知子衆院議員、社民党の吉川元衆院議員、さらに「沖縄等米軍基地問題議員懇談会」の石橋通宏立憲民主党参院議員が挨拶しました。沖縄の風の伊波洋一議員も参加しました。赤嶺議員は「土砂投入に大きな怒りがわいている。普天間基地の危険性を除去するには一日も早い運用停止と無条件撤去しかない。くじけず揺るがずともにたたかおう」と訴えました。



その後、現地の土砂投入と、それに反対する人々の映像が上映され、その後、稲嶺進氏（オール沖縄会議共同代表）から「沖縄からの訴え」があり、市民団体の代表がスピーチしました。

相変わらず！！「自衛隊明記し、責任果たす」と安倍首相、 憲法シンポにメッセージ

安倍首相は17日、防衛大学校（神奈川県横須賀市）卒業式で訓示し、憲法に自衛隊を明記する9条改正に重ねて意欲を示しましたが、20日にも東京都内で開かれた「日本国憲法のあり方を考えるシンポジウム2」（夕刊フジ主催）にビデオメッセージを寄せ「全ての自衛隊員が誇りを持って任務を全うできる環境を整えるため、憲法に自衛隊と明記し、違憲論争に終止符を打つ。その責任を果たす決意だ」と述べました。

首相は皇位継承による改元を念頭に、2月の党大会で採択した平成31年運動方針に触れ「新しい時代に即した憲法の改正に向けて、道筋をつける覚悟を確認した」と強調しました。

さらに6月の20カ国・地域（G20）首脳会議や2020年東京五輪などが控える「時代の節目」にあるとして「憲法改正は最終的に主権者である国民が国民投票で決める。だからこそ国民の代表である国会議員が活発な議論を行い、この国のあるべき姿を提示する責任がある」と訴えました。

このように、安倍首相は改憲を目指して、相変わらず同じ文言で様々な場所で繰り返し訴えています。世論調査では改憲反対が多数を占めています。共同通信の3月9～10日では、「安倍首相の下での憲法改正」賛成が33.9% 反対が51.4% 分からない・無回答が14.7%でした。

参院選 野党共闘の動き

参院 1 人区の野党調整で「19 選挙区固まる」と杜民又市氏

社民党の又市征治党首は 19 日の記者会見で、夏の参院選の勝敗を左右する 32 の改選 1 人区を巡る野党 6 党派の候補者一本化に関し、半分以上で絞り込まれてきているとの認識を示しました。具体的な選挙区には触れませんでした。「19 選挙区ぐらいで固まりつつある。それ以外を含めると、(決定は) 5 月の大型連休明けとなる」と述べました。

これまで、立憲民主党や国民民主党など野党 6 党派の幹事長・書記局長が正式に一本化で合意したのは愛媛、熊本両選挙区にとどまっています。

枝野代表、参院選 2 人区の候補者調整の可能性に言及

定数が 2 の選挙区について、立憲民主党の枝野代表は、野党候補者の一本化に向け野党 5 党 1 党派での候補者調整の可能性に初めて言及しました。枝野氏はこれまで野党間の候補者調整はせず、各党が独自の候補者を立てて選挙戦に臨むべきだと主張していました。しかし、「あえていえば広島。自民党が 2 人目を立てました。自民党が 2 つ独占するかもしれない、という状況になりました。なので、ちょっといろんなことを今、考え始めています」と、定数が 2 の広島選挙区で、今月、自民党が 2 人目の候補者を擁立する方針を固めたことを受け、枝野氏は独自候補の擁立を見送ることを示唆しました。広島選挙区ではすでに国民民主党や日本共産党が公認候補者を擁立していますが、枝野氏は各党個別の協議は行わないとしつつも、野党候補の一本化については「野党 5 党 1 党派に協議を呼びかけるなら考える」と述べています。

九条の会攻撃 「9条守れ」の運動の萎縮を狙ったデマ攻撃

日本維新の会の足立康史議員が 19 日の衆院総務委員会で、「九条の会」「東京憲法事務所」等への異常な攻撃を、国会を舞台に行いました。足立議員は、東京の弁護士事務所の職員らでつくる「九条の会」を名指しし、政治資金規正法に基づく「政治団体」として届け出しているかと質問。「九条の会はどう考えても政治団体だ。登録していないなら違法だ」などと一方的に決め付けました。NHK 予算質疑の中、全国に放映されました。

しかし、政治資金規正法は、政治資金の流れを透明化して政治の公正を確保するためのもの。資金活動をしていない市民団体は政治活動をしていても届け出の必要はありません。足立氏の「質問」は「9 条守れ」の草の根運動の萎縮を狙った悪質なデマ攻撃です。

足立議員は、国会で同様の卑劣な攻撃を繰り返しており、橋下徹氏が「早く国会から消えてくれ」などと、痛烈に批判したこともある人物です。

ともあれ、選挙に突入する中、9 条改憲をめぐる攻防は、かつてない激しい焦点となっているなかでの攻撃です。

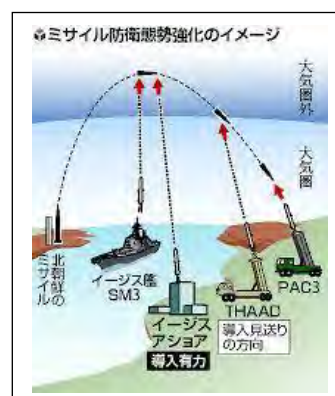
各地のとくくみ

秋田 「戦争法廃止、陸上イージス配備反対。県民集会」を開催

秋田県憲法共同センターは 19 日、秋田市の J R 秋田駅前で「戦争法廃止、陸上イージス配備反対。声を上げよう！県民集会」を開催しました。日本共産党の藤本ゆり参院秋田選挙候補も参加しました。

同日開かれた秋田市議会で、市民から提出された陸上イージス配備反対・撤回を求める複数の請願、陳情の全てを、保守系会派の秋水会、公明党などの多数で不採択としたことへの批判、抗議の声が相次ぎました。

ミサイル基地「イージス・アショア」を考える県民の会代表委員の川野英昭さんは、「調査結果も出ていないのに不採択とした矛盾をどう説明するのか。まさに市民の声は聞かないという態度表明であり、言語道断だ」と強く批判。「調査結果がどうであれ、市民が認めない限り計画を進めることはできない。選挙で審判を下し、あらゆる運動を強め、配備撤回のたたかいに発



展させるためにがんばろう」と呼びかけました。

兵庫 「自衛隊員の命を守るためにも憲法 9 条を守ろう」と訴える！

尼崎市の「安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション立花」による立花駅南回廊での定例宣伝署名が 19 日夕にとりくまれ、立花 9 条の会ほか 3 団体から 9 人が参加しました。

尼崎医療生協の尾島紘之さんは「自衛隊員の命が守られているのは憲法 9 条のおかげ。ベトナム戦争の時も同盟国の韓国は参加したが、日本は憲法のおかげで参加しなかった。憲法に自衛隊が書き込まれたら、安保法制のもとではそうはいかない。自衛隊員の命を守るためにも憲法 9 条を守ろう」と訴え、子ども連れのお母さんなどから 9 人分の署名が寄せられました。

大阪 府内各地で！ 19 日行動 <大阪憲法しんぶん速報版 No.509より>

西淀川区 「戦争あかん！西淀川ドラムデモ」

西淀川区で 43 回目の「戦争あかん！西淀川ドラムデモ」が 19 日、取組まれました。西淀川区歌島の北之町公園で、出発集会を行い、JR 塚本駅までドラムの音に合わせてコールとデモ行進をしました。

出発集会では、門谷みちお実行委員長（府議候補）がいさつ。沖縄の県民投票で辺野古新基地建設反対の民意が示されたにもかかわらず、土砂投入を継続している安倍政権に「今度の統一地方選挙で審判を下す先頭に立つ」と決意表明。北山良三前大阪市議は、『大阪都』構想は、大阪市がつぶされ、権限と財源を大阪府にとられ、カジノなどの巨大開発をすすめるためのもの」「カジノより防災、くらし、教育にまわす政治に切り替えよう」「福祉の北山、教育の門谷で統一地方選を全力で頑張ろう」と決意表明しました。

ドラムデモは、「大阪市を壊す『都』構想反対」「カジノよりくらしを」「消費税の 10% 中止を」などコールしながら JR 塚本駅まで 70 人が行進しました。行進後、塚本駅前で 30 人が「都」構想反対のスタンディング宣伝を行いました。

交野の会 みんなの取組みで 1 万突破！ この憲法絶対に変えたらダメ！

・北部地域では、AさんとBさんが、訪問活動の中で署名に取り組みました。24日(日)の午前中多くの方と対話、7人から3000万署名をしていただきました。その内の二人は大学生でした。二人の大学生は真剣に考えて、「この憲法を絶対に変えたらダメ」と署名し、「がんばってください」と述べていました。強制的に若者の名簿を提出させようとしている安倍首相に、強い危機感を抱いているということでした。

・中部地域で、以前頼んでいた5人の方に声をかけると、「平和憲法守らなければ」憲法に自衛隊は書きこんだらダメ」などを知人に訴え、5人から25筆が寄せられました。

・引き続きCさんが12筆、新婦人5筆、東部地域で17筆(東部地域では2000の目標にあと71筆に迫っています)、南部地域で13筆が寄せられ10010筆になり、1万を超えました。

羽曳野総がかり行動実行委員会 「維新政治 NO!」のスタンディング宣伝

3月10日に100人超で学習会を成功させた羽曳野総がかり行動実行委員会は知事選告示日前日の3月20日、市内の野中寺前交差点で維新政治 NO! のスタンディング宣伝を行いました。

宣伝には河南革新懇ネットワークで作成した、「都構想反対」と「カジノあかん」の計11枚のプラスターと「大阪は府民のもの、知事や市長の勝手にするな」の自作の横断幕、「カジノよりくらし」のノボリ等をかかげて行いました。

クラクションや手を振って賛意を示してくれるドライバー、「カジノは絶対ダメですよね。頑張ってください」と信号待ちの自転車の女性。犬の散歩途中の年配の男性は「お宅は候補者出さんのか。それなら一騎打ちやな」「知事には小西さん頼むよ」「お互いに頑張ろうな」との会話もありました。行動には21人が参加しました

